

令和2年5月25日

報道機関 各位

## 富山大学薬学部新入生による「STAY HOME, BUT …」のポスター完成

このたび、富山大学薬学部では、入学して間もない新入生が、新型コロナの影響で自宅待機をしていた期間に撮影した写真や描いたスケッチを集め、「STAY HOME, BUT …」と銘打ったポスターを制作しました。

このポスター制作にあたり、薬学部長の酒井秀紀教授が、大型連休前に、慣れない環境・不安な気持ちで自宅待機している薬学部新入生向けに、「こころとからだの健康を祈る」旨の激励の動画を配信し、「家の中ばかりでなく、窓の外や家の周りに目を向け、写真撮影やスケッチを行うことにより、明るい春を感じてほしい」、「STAY HOME ではなく STAY HOME, BUT… の気持ちで自宅待機を！」とメッセージを送り、5月中旬までに80名の薬学部新入生から写真、スケッチを120点集めました。

そして、これらの写真、スケッチをすべて使って、新入生が感じた「窓の外、家の周り」に溢れる「春」の様子をポスターに仕上げました。制作したポスターは、研究棟や講義棟に掲示するなど、今後も学生・教職員が新型コロナに負けない前向きな心を持ち続けるために活用する予定です。

つきましては、取材・報道方よろしくお願い致します。

※実際のポスターは、2枚目をご覧ください。

本件に関する取材・問い合わせ先

富山大学 薬学部長 酒井 秀紀  
(秘書：山室 千鶴子)

TEL：076-434-7575 または 7576

E-mail：sakaih@pha.u-toyama.ac.jp

# STAY HOME, BUT...

